

2020年6月28日 NO. 55-26

《開会 午前10時30分》		—礼拝式順序—	
※は一同ご起立下さい。		司式	U長老
		奏楽	S執事
前	奏		
礼拝への招き	ヨハネによる福音書 3章 16節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 130 (1)		
祈	禱		
罪の告白			
静	思		
赦しの宣言			
平和のしるし			—神の招き—
照明の祈り			
聖書朗読	マルコによる福音書 1章 14節～15節 (新約 61頁)		
説教	「神の国は近づいた」		
祈	禱	K神学生	
静	思		—神の言葉—
※賛美	90 (1)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問 87 (週報裏面)		
※十戒			
献金	Y姉妹・K姉妹・I姉妹		
執り成し		U長老	
主の祈り	(週報裏面)		—感謝の応答—
※頌	栄 541		
※祝福と派遣	K神学生		
※アーメン三唱	40-5 (讚美歌21)		
報告	礼拝当番 M執事・S姉妹		—派遣—

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。
私たちは思いと言葉と行いにおいて、
知らず知らずのうちに、また知っていながら、
あなたに対して数々の罪を犯しました。
私たちは心を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして
あなたを愛することができませんでした。
自分自身のように隣人を愛することができませんでした。
してはならないことをしてしまい、なすべき業をなすことができず、
そのために、かえって、うろたえ、
そのために、かえって、手にすべき喜びさえ失ってきた私たちです。
どうか、愚かな私たちを憐れんでください。
キリストの十字架のあがないのゆえに、
私たちの全ての罪を赦して下さい。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（40秒）

赦しの確信

司式 赦しの確信の祈りを捧げましょう。皆様は心の中でお祈りください。

一同 私たちは罪を犯し、悔いてはまた犯す愚かな罪びとです。
しかし私たちの主イエス・キリストは、十字架の上でご自身を犠牲としてささげ、
これによって信じる者の罪をことごとく赦すと約束し、宣言されました。
あらゆる罪の赦しの中に例外はありません。
このことを信じることができる幸いを、心から感謝いたします。
どうか、この確信と喜びをもって、今日からの日々を過ごすことができますように。
主イエス・キリストの御名によって祈り願います。アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(ネット併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 U先生
 〈お話〉 K神学生
- ◇成人学級 10:00~10:20
 * 吉田牧師は午後、但馬みくに伝道所に出張
 (吉田実教師宣教就職式の司式を務めるため)

《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2020/6/21		男性	女性	男児	女児	合計
集	礼 拜	14	30	1	2	47
	祈 禱 会	2	0	0	0	2
	求 道 者 会	2(3)	7(3)	0	0	9(6)
	オリキッズ	—	—	—	—	—
会	礼拝の恵み	—	—	/	/	—
	教 会	—	—	/	/	—
	成 人 科	—	—	/	/	—
	幼 稚 科	4	3	0(0)	2(0)	2(0)
統 計	小 学 生	/	/	1(2)	0(1)	1(3)
	中 高 生	/	/	1(1)	0(0)	1(1)
	礼 拜	39		900		00
献 金	教会学校		2,000		00	

今週の集会

- ◇祈 禱 会 7月1日(水) 午前10時30分～ ライブ配信併用 ペトロの手紙二の学び
- ◇相 談 日 7月1日(水) 午後2時～5時 牧師相談日
- ◇求道者会 7月2日(木) 午前10時30分～ ネット併用(家庭集会と合流)

次週の集会 (7/5)

- ◇教会学校 〈司会〉 Y先生
 (ネット) 〈お話〉 K先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時～10時20分
- ◇礼 拜 〈説教〉 吉田謙牧師「ヨセフの夢」
 〈聖書〉 創世記37章1節～36節
 〈旧約聖書〉簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌130・290・542
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K兄弟
 〈献金〉 U姉妹・K姉妹・G姉妹
 〈礼拝当番〉 I執事・T姉妹

- * 聖餐式は7月19日に延期します。
- ◇教会学校教師会 礼拝後 ◇小会 午後1時30分～

お知らせ

- ◇本日より午前と午後の分散礼拝から朝の礼拝のみに戻しました。基本的に一つの机に二人づつ座るようにしてください(家族は例外)。なお引き続き、礼拝に出席する際には、必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をしてください。
- ◇執事会から会員連絡網のアンケートを配布しています。本日中にご返却ください。
- ◇水曜日祈禱会は、今週からライブ配信を継続しながら、少しずつ再開していきます。
- ◇求道者会も、ネットを併用しながら、少しずつ再開していきます(家庭集会も合流)。
- ◇夏期献金を募ります。目標額：47万円(教会員は維持献金袋で)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分～45分)を聞きましょう。7月5日放送予定：柏木貴志先生(岡山教会)「キリストとの出会い」
- ◇掲示板
 - * 藤井真先生より第二子誕生(女の子、名前「なお」)のご報告が届いています。
 - * ネット合同夏期学校のお知らせが届いています。
 - * 西部中会中高生会zoomミーティング開催の案内が届いています。
 毎月第4金曜日午後8時～ (ミーティング ID 918 9315 8635 パスワード 118938)
- ◇今週の牧師予定
 6月29日(月)午後1時30分～ 神戸改革派神学校理事会 於：ネット会議

6月の祈禱課題

- ①新型コロナウイルス感染症予防のために。 ②神学校のために。 ③教会学校のために。
④闘病中の方々を覚えて。 ⑤石川ヨナコンサートのために(6/21)。
⑥求道者の方々を覚えて。 ⑦受洗準備中の方々のために。 ⑧川島利子姉妹のために。
⑨2月に加入された方々、昨年受洗された方々を覚えて。
⑩愛する者を天に送られた方々を覚えて。 ⑪年間教会標語「教会に生きる喜び」
⑫豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
⑬滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
⑭6月生まれの方のために。

今月の掃除当番 A姉妹・A姉妹・T姉妹・H姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「天のエルサレム」

旧約聖書 ミカ書4章1節～7節：終わりの日の約束

新約聖書 ヘブライ人への手紙12章18節～29節：神の都

預言者ミカの語る終わりの日の幻によれば、多くの国々の民が「主の山」エルサレムに登り、主が国々の争いを裁くので、もはや戦争はなくなります。諸国の争いを治める平和の主は、諸民族の信仰と自立性を保障する包容力と、戦乱と長旅で足が萎えた者、遠くに追いやられた者、いと小さき者たちをいたわる慈愛に満ちておられます。

人目を避けて水を汲みに来たサマリアの女性にあえて声をかけた主イエスは、互いの間を隔てている壁を自由に乗り越えます。「あなたがたが、この山でもエルサレムでもない所で、父を礼拝する時が来る。……まことの礼拝をする者たちが、霊と真理をもって父を礼拝するときが来る。今がその時である」(ヨハネ4:21, 23)。主イエスにおいて、国、民族、性別、階級、あらゆる障壁を超えて、人々がただ霊と真理をもって礼拝する終末の時は、すでに実現しています。

ヘブライ書の著者は、出エジプトの民を震え上がらせた、恐るべき神の臨在の舞台としてのシナイ山と対照させる形で、キリスト者の終末的希望としての「生ける神の都、天のエルサレム」(ヘブライ12:22)を鮮やかに描きます。あまたの天使たち、すべての人を正しく裁かれる神、完全な者とされた聖徒たちの霊、そして十字架の血を通して神との間に新しい契約を結んでくださった主イエスが伴われます。恐れと死の危険さえ感じながら神に近づいたモーセに対して、キリスト者は感謝と畏敬と喜びをもって大胆に神に近づき、すでに実現しつつある「天のエルサレム」をめざして歩むのです。

歴史上、聖書の伝える終末のイメージの多くが、神の恐るべき裁きを強調して人々を恐怖に陥れるような形でくり返し宣伝されてきましたし、今日もなお、人々を無批判に従わせる手段として恐るべき終末が語られることは多いと思います。新興宗教の中にも、恐怖心をかき立てて信心へと導こうとするものが何と多いことか。しかし信仰とは、脅迫や恐れから生まれるものではありません。それは恵みとして信じる者を包み、自由と解放をもたらし、感謝と喜びで満たすのです。恐怖は畏敬の念へと変えられ、新しい使命が与えられます。ヘブライ書の著者は「あなたがたが近づいたのは」(ヘブライ12:22)と書いていますが、実は私たちのほうから近づいたのではなく、サマリアの女性に声をかけられた時のように主イエスのほうから見知らぬ旅人として私たちに近づき、信仰の出来事を起こし、「天のエルサレム」をこの世に実現する旅へと誘ってくださるのではないのでしょうか。「聖なる神、共に礼拝に集う私たちに、御国の幻を明らかに示してください」

ウエストミンスター小教理問答

- 問87 生命に至る悔い改めとは何であるか。
答 生命に至る悔い改めとは、救いの恵みであって、それによつて罪人が、罪の自覚とキリストにある神の恵みの理解とから、その罪を悲しみ、憎み、新しい服従への充分な決意と努力をもって、罪から神へ立ち帰るのである。

十 戒

- わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの国、
奴隷の家から導き出した神である。
1. あなたには、わたしをおいてほかに神があつてはならない。
 2. あなたはいかなる像も造つてはならない。
 3. あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。
 4. 安息日を心に留め、これを聖別せよ。
 5. あなたの父母を敬え。
 6. 殺してはならない。
 7. 姦淫してはならない。
 8. 盗んではならない。
 9. 隣人に関して偽証してはならない。
 10. 隣人の家を欲してはならない。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と榮えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。